

市民活動団体の通信簿（セルフチェックシート）

団体名 千葉県災害対策コーディネーター

団体及び事業の概要： 災害時に地域と行政の連携調整と担う。地域住民の防災・減災について対応できるように、教育・訓練の指導ができる。セミプロ集団。

代表者名

岩和地桂

記入日

2021年4月6日

評価項目と評価の観点	評価	自己評価に関する 団体コメント
1. 団体運営 総会、役員会等を開催し、団体の事業報告・決算及び事業計画・予算を決議の上、事業を執行している。	A	組織的には、IL-IL を守り管理されています 団体のPRについて 今後提案を検討 していく。
2. 情報公開 紙媒体やウェブサイト、SNS 等を通じて、団体の基本的な情報や活動内容を公開している。	B	
3. 目的 団体の目的を明文化し、各事業のふりかえりや見直しを実施している。	A	
4. 法令遵守 事業の執行にあたり、法令を遵守している。	A	
5. 会計処理 資金の管理について、複数人によるチェック体制があり、会計年度ごとに監査を行っている。	A	
6. 市民参加 事業の対象となる地域の課題やニーズを関係者から汲み取り、多様な市民の参加を得ている。	A	

「市民活動団体の通信簿」は、団体の運営が適切に行われているかを点検するため、会計年度の終了後に、項目別に4段階*で自己評価を実施するものです。

自己評価の結果を、市民活動支援センター「まちびと Caffè」のウェブページ等で公開することにより、透明性の高い団体であることを広く周知することができます。

※4段階の自己評価

A：適切であった

B：改善を要する

C：抜本的な見直しが必要

D：不適切であった

当団体は、以上のセルフチェックの内容について、市民活動支援センターのウェブページ等で公表することを了承しました。